

来館調査における新型コロナウイルス感染症対策の基本方針
(2020年9月1日改訂版)

同志社大学赤ちゃん学研究センター

◆ 赤ちゃん学研究センターでの取り組み

1. 調査の再開について

- 1) 新型コロナウイルス感染が蔓延している地域や拡大傾向にある地域でないこと及び木津川市において園・学校が再開されていることを前提とし、関係者で調査再開について検討したうえで再開の可否をセンター長が判断します。
- 2) 調査を再開する場合には、参加児・保護者に対して調査への参加を強く求めることなく、参加しないことを含めて、自由意志であることを十分に説明します¹。
- 3) 調査を再開した場合であっても、新型コロナウイルス感染が拡大傾向に転じた場合（木津川市内の小学校や幼稚園等で新たに発生し学級閉鎖または学校閉鎖となった場合等）については、調査を中止します。
- 4) 調査の有無に関わらず、スタッフ全員の感染症防止対策を日頃より徹底します。

2. 調査の中止について

- 1) 参加児及びその同居家族、本研究センター勤務者²について新型コロナウイルスへの感染が確認された場合、調査を中止または延期します。
- 2) 上記の者について、自宅及び来館後に検温し発熱（小児は37.5度以上、成人は37度以上を発熱と考えます）や咳等の風邪症状が確認された場合、調査を中止または延期します。
- 3) 新型コロナウイルス感染の拡大傾向や、政府・京都府・本学の方針等、状況に応じて調査地域の限定や調査中止の判断をすることがあります。

3. 調査実施の注意事項

1) 環境整備

- ① 各調査室における実験間隔は十分に取り、換気や消毒を徹底します。
- ② 参加児に直接接触する可能性のある調査担当者については、調査開始2週間前から検温を始めます。調査期間中は毎朝検温を続けます。また、体調管理、手洗い・咳エチケットを徹底します。

¹ リクルートの効率化や情報伝達の確実化を図るために、調査案内（調査の概要）のみについて電話でご連絡させていただきます。調査の詳細情報や感染症対策についてはメールでご案内させていただきます。なお、感染症対策については赤ちゃん学研究センターHPに掲載します。

² 同志社大学京田辺キャンパスで勤務する教職員がいる場合、京田辺キャンパスの感染状況も基準とします。

- ③ 各調査室の入室者名簿及び検温データを本研究センターで厳重に管理します。
- ④ 施設（ドアノブ、手すり等）・備品・消耗品（机、PC マウス等）の消毒を行います。
- ⑤ 換気扇を常に動作させ、換気を徹底します。
- ⑥ 調査内容によっては個別の感染症対策が必要となる場合があります。この場合は、予め調査担当者を中心に検討のうえ追加対策を徹底して実施します。

2) 調査時

- ① 調査参加児に直接接触する可能性のある調査担当者については、検温（37 度以上の場合は調査をキャンセルする）、マスク着用、手洗い、手の消毒を行います。
- ② 短時間、かつ必要最少スタッフでの調査を実施します。調査室に入室する調査担当者は最大 2 名とします。当日の調査の流れは次のとおりとします。
参加者のご来館→参加者が守衛室に来館について伝える→守衛が内線で本研究センタースタッフに連絡→調査担当者に伝える→調査実施→1 名の調査担当者が見送る（もしくは見送ることを控える）
- ③ 対面式での説明は原則行いませんが、行う際は間仕切りを利用します。
- ④ 調査担当者が参加者に直接接触れる場合は、手袋を着用します。
- ⑤ 参加児または保護者様が参加に不安を感じ、中止の意向を示した場合は直ちに調査を中止します。
- ⑥ 調査は予約制の完全な個別調査とします。他の調査の参加者の方との接触はありません。
- ⑦ 調査の時間と場所は本研究センター全員に周知します。

◆ 来館者へのお願い

1. 調査当日

- 1) 公共交通機関（タクシーを含む）を利用しないで来館可能な方に対してのみリクルートしています。来館時は公共交通機関を利用しないようお願いします。
- 2) 参加児または保護者様に強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）、発熱（小児は 37.5 度以上、成人は 37 度以上を発熱と考えます）及び風邪症状が 4 日間以上続く場合は調査を延期するので、来館前に確認いただき、その旨をご連絡ください。
- 3) 同居するご家族に新型コロナウイルス感染者あるいは感染者との濃厚接触者がいる場合は調査を中止または延期します。また、ご家族に発熱等の症状がある場合は調査を延期しますので、その旨をご連絡ください。
- 4) 調査担当者と保護者様の対面時間を最少限にするため、調査説明書と同意書は事前にメール送付（必要であれば郵送）し、ご確認いただきます。ご来館の際に同意書

にサインしていただきます（事前郵送の場合はサインのうえご持参ください）。不明な点がある場合はサインせず、ご来館後に説明を受けたうえでサインをしてください。

- 5) なお、郵送の場合は謝礼の領収書も同封するので、謝礼をお支払いする際にご提出ください。領収書はメール送付できないため、生年月日、名前、押印はその場をお願いします。ただし、館内滞在時間を短縮するために、住所については赤ちゃん研究員登録（参加登録）時と変更がなければ、こちらで記入させていただきます。
- 6) 最小人数での来館をお願いしているために、原則としてご兄弟の来館はご遠慮願います。調査室へは必要最小人数の入室（例えば参加児と保護者様 1 名）とさせていただきます、他の同伴者はお車または別室でお待ち願います。
- 7) 赤ちゃんをあやすためのおもちゃは持参してください。
- 8) 成人（保護者の方等）は来館時にマスク着用をお願いします。乳幼児はマスクの着用は必要ありませんが、年齢や状況によりお願いすることがあります。
- 9) 調査実施直前、館内（玄関）にて参加児と保護者様を検温します。体温は「感染症対策のためのチェックリスト」にご記入いただきます。
- 10) 館内にて手洗い、手の消毒（アルコールに敏感な体質の方は、ノンアルコール消毒液を使用するか石鹸で手を洗っていただく）を行っていただきます。
- 11) 短時間での安全な検査実施のため、衛生管理上、おむつ替えやミルク、食事はご遠慮いただいております。ただし、やむを得ない場合は、授乳室（おむつ台あり）や参加者の車中で行なっていただくようお願いいたします。おむつはお持ち帰りください。
- 12) 多目的トイレを参加者専用としておりますので、そちらのみをご使用ください。
- 13) 感染症対策には万全を期しておりますが、リスクが 0 になるわけではありません。その点をご了承のうえ、調査にご協力をお願いいたします。

2. 調査後

ご来訪から 14 日以内に高熱等新型コロナウイルス感染が疑われる症状が確認された場合に連絡をいただけるように「同意書」の記入に協力をお願いいたします。該当する症状が確認されましたら、調査担当者へご連絡ください。

※なお、エコチル調査学童期検査は、上記に準じ、エコチル調査京都ユニットセンターの方針に則って、調査を実施いたします。